

いきいき終活セミナー



去る5月30日(日)午後1時半～徳成寺において、いきいき終活セミナーが開催されました。講師は、キラメキ社会福祉士事務所代表の上田利枝さんです。これまで100人以上の終活支援の実績がおります。ご相談になる人は「こうした相談相手や尋ねる人がいるのが安心だと気づいた」と上田さんに感謝なさるそうです。折角購入したエンディングノートも、9割近い方が書き進められないのが実態ではないかと察せられるからです。なるほど終活の家庭教師みたいでした。

一旦書いた遺言状を書き換えることになった方の事例を交えながらのお話には、身につまされるものがありました。相続が争続になり炎上するって、いとも簡単に起こりえることを痛感致しました。だからこそ、みんなが納得できる遺言の内容にすることが肝要であるそうです。そんな説明を頂きながら、プチエンディングノート記入の演習をしてみました。好きな食べ物・好きなスポーツなどの10項目の設問に答え、自分に向き合ってみました。



その次には、配偶者以外の別に住んでいる一番仲良しの家族についての10項目も考えてみます。すると不思議なことに、一番仲良しのはずである家族の好き嫌いには、関心が払われていないことが分かります。そして4人1組になり、未来の老後の終の棲家での過ご

し方を発表し、お互いの意見を交換し合いました。お盆やお正月などの家族が集う機会に、ぜひ取り組んでとのアドバイスも頂きました。トイレに自分で行けなくなる時が、大きなターニングポイントであると言った実践的なお話もあり、とっても参考になった一日でした。

